

南大沢学園の継続教育について
—令和2年度 社会人キャリアアップ講座—

主幹教諭 齊藤 宜子

南大沢学園が大切にしているのは、「生活の質(QOL)を向上させ、豊かな生活を実現する」という理念に基づいた教育実践です。その一環として、昨年度から卒業生を対象に「社会人キャリアアップ講座」を開講し、その実現に向け、生涯にわたって学び続けることができる環境を整えました。

昨年度の卒業生たちは、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、大変な状況下で社会人生活をスタートさせました。同感染症は、本講座の実施計画にも影響を与え、集合型の講座に代わって、現在はオンライン会議システムを活用したものとなっています。

今回ご紹介する内容は、社会保険労務士の森田涼子先生を講師にお招きした「お金の話」に関する講座です。オンラインで自宅から参加した卒業生たちは、自分の給与明細表を見ながら、お金の出入りについて見通しをもつことや社会保険に加入することの意義などについて学習しました。併せて、「夢を実現するためや充実した生活を送るためのお金」、「病気やケガなどのリスクに備えるお金」など、同じお金であってもその役割を意識して管理していくことの重要性なども確認しました。

参加していた卒業生からは、「将来、車を買いたいです。貯金が足りないときはどこで借りることができますか?」、「会社を辞めたら社会保険は、どのようになりますか?」など、踏み込んだ質問がありました。人生設計上のお金の問題について、具体的に考えるよい機会となったようです。



新型コロナウイルス感染症の影響でオンライン開催となりましたが、参加者同士が画面越しに、間近にいるような感じでやり取りをしている姿は、今後の可能性を十分に感じさせるものでした。そして、卒業後に安心して集まることのできる場合は、オンライン上でも工夫次第で大丈夫なのだとは強く感じました。これからも南大沢学園は、新たな取組にチャレンジしてまいります。

【令和3年1月30日】